

船引コミュニティプラザがリニューアル

コミスポオープン

船引駅2階の健康増進施設は、株式会社ルネサンスが運営主体となり「コミスポ(船引駅2階)」として4月23日にリニューアルオープンしました。

ランニングマシンやエアロバイク等の有酸素運動、マシンや器具を使用した筋力トレーニングなどを行うことができます。

●営業時間

火曜日～金曜日 AM10:00～PM9:30
土・日曜日 AM10:00～PM6:00
毎週月曜日休館

●利用料金 (価格はすべて税込です)

当日券	500円
回数券(11回分) ※有効期限 2021年3月末日	5,000円
1ヶ月定期券(30日間)	4,000円
3ヶ月定期券(90日間)	11,000円
6ヶ月定期券(180日間)	20,000円
団体当日券(15名以上)	1人400円



●その他

- ・ご利用には会員登録が必要です。
※中学生以上ご利用可能
- ・会員登録は無料です。
- ・入会金・年会費等はかかりません。
- ・ご利用に際し、上履き・運動できる服装・タオル等が必要です。

観光PRコーナーを設置

1階情報発信コーナーは、市の魅力をPRする「観光PRコーナー」として運用を開始します。また、中心市街地の活性化促進等を目的に、チャレンジショップとして活用も検討していきますので、詳細が決まりましたら市ホームページなどでお知らせします。
☎ コミスポ 81-2130
産業部 商工課 82-6677

【売却する物件】

所在・地番	田村市船引町船引字馬場3番1 (旧母子健康センター跡地)
地目	宅地
地積	915.48㎡

このたび、旧母子健康センター跡地を売却します。

旧母子健康センター跡地を売却

市では、財政健全化に向けて、歳入を確保する取り組みを進めています。市が保有している土地や建物などの財産のうち、利用見込みのないものについては、今後、積極的に売却や有償貸付をしていきます。

Selection Integration 選択と集中 歳入確保の取り組み

利用していない財産を

売却します

●総務部 財政課
☎81-2118

■売却方法

入札書持参による一般競争入札
※入札に参加するために必要な資格・要件があります。詳しくはお問い合わせください。

■最低売渡価格

1693万6千円

■入札保証金

84万7千円

■入札書配布・入札参加申請受付

●期間 5月7日(火)～5月27日(月)
※土日は除く。

●時間 午前9時～午後4時

●場所 総務部 財政課

■入札執行

●日時 6月4日(火)午後2時
●場所 市役所 201会議室

利用していない財産を整理

引き続き、利用していない財産を整理し、売却・貸付を検討していきます。

Selection Integration 選択と集中

学びをきらめかせて、
子どもの瞳にきらめきを



先月4月号で当初予算について、お伝えしました。みらい創造事業として、人財育成や産業の創出、地域医療の確保などに取り組みこととしています。みらい創造事業の中では、子育て・教育支援に重点が置かれています。



加えた、学びきらめきプロジェクトを計画しました。学びきらめきプロジェクトは、総事業費4267万1千円、①学校ICT推進事業、②読書活動活性化事業、③教員短期研修派遣事業、④イングリッシュ・スクールバス事業、⑤コミュニティ・スクール事業、⑥中学生F2サミットの6つのプロジェクトから成っています。

プロジェクトⅠ 学校ICT推進事業

●小・中学校教育用
タブレット端末の導入

プログラミング教育の授業が必須となる学習指導要領の改訂を小学校は平成32年、中学校では平成33年に控えています。児童生徒一人一人がタブレット端末を使った授業ができるようなICT環境の充実を図るため、校外でもネット接続可能な端末を全小中学校に導入します。

プロジェクトⅡ 読書活動活性化事業

●学校図書館支援事業

学校図書館支援員の派遣を月2回から週1回(月4～5回)に増やします。魅力ある学校図書館に改善し、小中学生の読書意欲を喚起します。自然と訪れたいくなるような魅力的な図書館にして本を読む小中学生を大きく増やすことを目指します。

●中学生ビブリオバトル事業

中学校ごとにビブリオバトル(知的書評合戦)を行い、読書意欲を高め、読書に親しむ態度を育て心の成長に資するようにします。

プロジェクトⅢ 教員短期研修派遣事業

●教育実践校短期研修派遣

学力面で全国トップクラスの福井県と京都市の小中学校1校に1人ずつ6人を1週間派遣します。現地の授業に入って学力向上の秘訣を見極め持ち帰り、市教員研修会でその成果情報を共有し教員の資質向上を図ります。

●教員スキルアップ事業

郡山市教育委員会教員研修センターの研修に参加することで教員の指導力をスキルアップし児童生徒の学力向上につなげます。

プロジェクトⅣ イングリッシュ・ スクールバス事業

スクールバスの中で英語の基礎講座や親しみやすい英語CDを月替わりで流し、耳慣れすることで英語力の向上を図ります。スクールバス以外の通学の児童生徒のためにも始業前の時間に聞けるよう英語CDを準備します。

プロジェクトⅤ コミュニティ・スクール事業

学校と保護者や地域住民が知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで地域とともにある学校づくりを進める準備委員会づくりと研修を行います。平成32年度から33年度にかけてすべての中学校区で開始を予定しています。

プロジェクトⅥ 中学生F2サミット

F2は“Fukushima Future”(福島未来)を意味します。避難12市町村の中学2年生の代表28人により、風評被害の払拭や復興・創生に向け、中学生の視点から提言をまとめ発表します。市内各中学校からは生徒と教員各1人の参加を予定しています。